

# 図書だより

2022



種子島中央高等学校図書館

期末考査も終わり、いよいよ待ちに待った夏休みがやってきます。補習や部活、校外活動と忙しいかもしれませんが、まとまった休みに読書にも取り組んでみませんか？今までなかなか手を出せなかった長編やシリーズ物、ちょっと難しそうなテーマの新書、この夏話題の小説など…。図書館ではいろいろなジャンルの本を用意して皆さんの来館をお待ちしています！



## 休み前 延滞本を返却し

なつどくさんまい

## 新たに借いて 夏読三昧☆三

夏休み中にたくさんの本を読んでもらいたいのですが、そ・の・ま・え・に…。教室のロッカーや自宅に、うっかり借りっぱなしの本はありませんか？

延滞しているとなかなか、返却しづらくなってしまいますよ。そんな時は、脱靴場近くにある「図書返却ボックス」を利用してくださいね。もちろん、直接図書室へ返しに来てくれるのも大歓迎です♥



## 夏期休業中の図書館開館日

(時間9:30~16:45)

月	火	水	木	金
			7/21	22
25	26	27	28	29
8/1	2	3	4	5
8	9	10	11	12
15	16	17	18	19
22	23	24	25	26
29	30	31		

□…開館日, ■…休館日

## ~夏の特別貸出はじめます~

夏の特別貸出として夏期休業前の7月11日(月)から一人5冊まで貸出を行います。貸出期間は新学期の9月2日までです。

現在借りている本がある人は一旦返却をして、再度11日以降に貸出手続きをすると5冊まで借りられますよ。

7/11~20の期間中、5冊まとめて貸出の方に先着で「夏にぴったりブックカバー(文庫版)」か「おいしいしおり」を進呈!



# 求む 読書感動文!!

## 第68回青少年読書感想文コンクール課題図書(高校)紹介



### ★『その扉をたたく音』 瀬尾まいこ 著／集英社

29歳無職、夢はミュージシャン。怠惰な日々を送る宮路は、演奏に訪れた老人ホームで「神様」に出会い、奇跡の夏が始まる。人生の行き止まりで立ちすくんでいる青年と、人生の最終コーナーに差し掛かった大人たちが奏でる感動長編。序盤の混沌とした雰囲気から終盤へと加速していく展開が読みやすく、周囲の人々と織りなす主人公の成長物語が作品として引き込まれる。

### ★『建築家になりたい君へ』 隈研吾 著／河出書房新社

「ぼろい家」に育ち、10歳で建築家を志しアフリカやアメリカへ。難題だらけの仕事にどう挑むのか。国内外で多数のプロジェクトをてがける今もっとも注目の建築家が建築知識満載で綴る10代へのメッセージ。建築家とは、そしてこれからの建築とは一。非常に客観的な分析で書かれており、著者自身のスタンスによって他の建築家への評価も中傷になっていない。社会に出て道を極めようとする者への良いアドバイスになっている。



### ★『クジラの骨と僕らの未来』 中村玄 著／理論社

小さな頃から生き物が大好きだった著者は、中学2年生の時、骨格見本に興味を持ち、死んでしまったペットのハムスターの墓あばきを思いつく。ついに哺乳類最大のクジラの博士になるまでを生き生きと描く。クジラ博士となった研究者の骨からはじまったストーリー。海岸に打ち上げられるクジラの調査の大変さ、南氷洋でのシーシェパードとの遭遇など、一つひとつのエピソードが読者を飽きさせない。

(紹介文は全国学校図書館協議会HPより)



#### Point

魅力的な読書感想文を書く決め手は、やはり本選び！「課題図書」は読書のプロが選んだ作品なので感動や知識を得やすく、「自由図書」は自分の興味・関心にあった作品が選べ、自らを重ねやすいところが利点です。

## 「高校生に読んでほしい50冊 2022」

毎年夏に各出版社から発行されている小冊子をご存じですか？新潮社からは「高校生に読んでほしい50冊」という新潮文庫の中から高校生に読んでもらいたい本をあらすじ付きで紹介したものが出されています。

図書室では、所蔵されているものを集めてミニコーナーを設置していますので、「どんな本を読もうかなあ。」と迷った際には参考にしてくださいね。

